

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
(1) 原子炉容器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA7s	備考
								定期検査の回数(起点となる回数:24回)	24	25	26	27		
B1.102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手	体積	100%	3ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
		下部胴とトランジショナルの周溶接継手	体積	100%	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B3.105	B-C	トランジショナルと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B3.106	B-C	上部胴と上部胴フランジの溶接継手	体積	100%	1ヶ所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2	第18回定検上蓋取替により第19回定検以降対象箇所なし	
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100%	3箇所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B3.20	B-D	冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100%	3箇所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
B5.10	B-F	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	100%	6箇所	水中UT(内面)	100%	100%				SA1 SA2		
		呼び径100A以上の管台とセーフティの溶接継手	体積及び表面	100%	3箇所	水中UT(内面) PT	100%	3箇所	A	B	C	SA1 SA2	UT及びOPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)	
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	58個	水中UT(内面) PT	100% (58箇所)	12個	12個	11個	11個	SA1 SA2	第18回定検上蓋取替	
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	58本	UT	100% (58本)	12本	12本	11本	11本	SA1 SA2	第18回定検上蓋取替	
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	58箇所	UT	100% (58箇所) (可能範囲)	12箇所	12箇所	11箇所	11箇所	SA1 SA2		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャー	VT-1	100%	58個	VT-1	100% (58箇所)	12個	12個	11個	11個	SA1 SA2	第18回定検上蓋取替	

※ 第25回定検以降は維持規格JSMF S NAI-2012 (2013, 2014年追補含む) を適用
 ※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

1. クラスI機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (1) 原子炉容器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA7s	備考
								定期検査の回数(起点となる回数：24回)	24	25	26	27		
B7.10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 T/Cボルトのワング	VT-1	25%	3組	VT-1	25% (1組)		1組			—		
B14.10	B-O	制御棒駆動装置ワングの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%	19箇所 (最外周)	PT	最外周の25% (5箇所)			2箇所		SA1 SA2	第18回定検上蓋取替	
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%		SA1 SA2	第18回定検上蓋取替	
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)	1基	VT-3 (水中サビ)	100% (可能範囲)			100%		SA1 SA2		
G1.40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)	4箇所	VT-3 (水中サビ)	100% (可能範囲)			100%		SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施	
G1.50	G-P-2	内部取付け物 炉心支持構造物										—		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)	6箇所	VT-3	100% (可能範囲)			100%		SA1 SA2	下部炉心構造物取外し時に実施	

但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (2) 加圧器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SA77s	備考				
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数: 24回)							
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%	24	25	26	27	28	SA1 SA2		
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%				5%		SA1 SA2		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(B) 10%		(A) 10%			SA1 SA2		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2ヶ所	UT	10%	(B) 10%		(A) 10%			SA1 SA2		
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	1ヶ所	UT	5%		5%				SA1 SA2		
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手			6箇所									—	
		ヤージ用管台と容器との溶接継手			1箇所			1箇所						SA1 SA2	
		スプレッド用管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	1箇所	UT	管台数の25% (2箇所)							SA1 SA2	
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			1箇所						1箇所			SA1 SA2	
		安全弁用管台と容器との溶接継手			3箇所									SA1 SA2	
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分			6箇所									—	
		ヤージ用管台内面の丸みの部分			1箇所						1箇所			SA1 SA2	
		スプレッド用管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	1箇所	UT	管台数の25% (2箇所)							SA1 SA2	
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			1箇所									SA1 SA2	
		安全弁用管台内面の丸みの部分			3箇所									SA1 SA2	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
(2)加圧器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)					SA77s	備考
								定期検査の回数(起点となる回数:24回)	24	25	26	27		
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	UT(垂直) UT(縦渡斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%(2箇所)	24	25	26	27	28	SA1 SA2	UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※1)対応)
					1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
					1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
					1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所				
					3箇所	PT		1箇所	1箇所	1箇所				
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 マンホール取付ボルト	VT-1	25%	16本	VT-1	100%(16本)		16本			SA1 SA2		
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手 スカーター取付け溶接継手	表面	7.5%	1ヶ所	PT	7.5%					SA1 SA2		
B15.20	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	2.5%	2.5%	2.5%	2.5%	SA1 SA2		
F1.41	F-A	支持構造物(スカート、基礎ボルト含む)	VT-3	25%(可能範囲)	1箇所	VT-3	25%(1箇所)(可能範囲)				1箇所	SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする	

※2 第19回定検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

1. クラスI機器供用期間中検査 SN2-1(保安重要度：高)
 (2) 加圧器(3/3)
 加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項 番	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検 査 方 法	検 査 範 囲	設 備 数	検 査 方 法	検 査 範 囲	検 査 頻 度	川内原子力発電所第2号機検査計画											備 考																			
									定期検査の回数(起点となる回数:24回)																														
									12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	SAV/ス													
-		チャン用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																		SA1 SA2												
				100%(可能範囲)																																			
				溶接継手(管台)数の25%																																			
				100%																																			
-		スライ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																		SA1 SA2												
				100%(可能範囲)																																			
				溶接継手(管台)数の25%																																			
				100%																																			
-		速がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	1箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%	7年間	1箇所																		SA1 SA2												
				100%(可能範囲)																																			
				溶接継手(管台)数の25%																																			
				100%																																			
-		安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びベアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	3箇所	UT(垂直) UT(縦波斜角) PT	溶接継手(管台)数の25%	7年間	B	C	A																SA1 SA2												
				100%(可能範囲)																																			
				溶接継手(管台)数の25%																																			
				100%																																			

※2 第19回定期検査台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
 (3) 蒸気発生器 (1/2)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所 第2号機 検査計画 (7年間)					備考						
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
B2. 40	B-B	管板と水室鏡板の周溶接継手	体積	代表1基の25%	1ヶ所/基×3基	UT	代表1基の25%	24 (C) 5%	25 (C) 7.5%	26 (C) 5%	27 (C) 7.5%	28	SA1 SA2		
B3. 60	B-D	冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×3基	UT	代表1基の25% (1箇所)				(C入口) 1箇所			SA1 SA2	
B5. 70	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフティの溶接継手 冷却材出入口管台とセーフティの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手の25%	2箇所/基×3基	UT (垂直) UT (縦波斜角)	代表1基の溶接継手の25% (1箇所)				C 入口			SA1 SA2	・ UT及びPTにおいてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈※1)対応 ・ 超音波探傷試験の代替試験必要箇所 ・ 第18回定期検査蒸気発生器入口管台補修実施(690系Ni基合金化)
B7. 30	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締め付け部 マンホール取付けボルト	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×3基	VT-1	代表1基の50% (16本)			(C入口) 16本				SA1 SA2	
B8. 30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×3基	PT	代表1基の7.5% (1箇所)				C 1箇所			SA1 SA2	
B16. 20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	3基	ECT	—							SA1 SA2	別要領書により実施
B15. 30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)							SA1 SA2	
F1. 41	F-A	支持構造物(支持脚、ベースプレート、基礎ボルト含む)	VT-3	代表1基の25% (可能範囲)	4箇所/基×3基	VT-3	代表1基の25% (可能範囲)							SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする

注：第22回定期検査蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化)

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
 (4) 1次冷却ポンプ (1/1)

項 番 号	カテ ゴリ	検 査 の 対 象 箇 所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SAクラス	備 考
								24	25	26	27		
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部											
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体 積	代表1台の 25%	24本 ×3台	UT	代表1台の 25% (6本)	(C) 2本	(C) 2本	(C) 2本		SA1 SA2	
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の 25%	24箇所 ×3台	VT-1	代表1台の 25% (6箇所)			(C) 6箇所		SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の 25%	各24個 ×3台	VT-1	代表1台の 25% (各6個)			(C) 各6個		SA1 SA2	インターナル分解時に実施
B7.60	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部										—	
B12.20	B-L-2	シーラハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の 25%	12本 ×3台	VT-1	代表1台の 100% (12本)		(B) 12本			SA1 SA2	
B15.60	B-P	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の 100%	3台	VT-3	代表1台の 100%			(C) 100%		SA1 SA2	インターナル分解時に実施
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚ベースプレート、基礎ボルト等)	VT-3	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)		100%	100%		SA1 SA2	
				代表1台の 25% (1箇所) (可能範囲)	3箇所 ×3台	VT-3			(C) 1箇所			SA1 SA2	但し、目視可能な範囲とする

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1(保全重要度：高)
(5)弁 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)				SA/7ス	備考	
								24	25	26	27			28
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ボルト, 植込みボルト)	体積	代表1台の25%	4台	UT	代表1台の100%					—		
		RHRS高温側出入口			2台									1台(001A)
		2V-RH-001A, 001B			2台									1台(003A)
B6.220	B-G-1	余熱除去ボンプ入口ライン	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%				—			
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)			2台								1台(001A)	
		RHRS高温側出入口			2台								1台(003A)	
B6.230	B-G-1	余熱除去ボンプ入口ライン	VT-1	代表1台の25%	4台	VT-1	代表1台の100%				—			
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部(ナット, プラッシング, ワッシャ)			2台								1台(001A)	
		2V-RH-001A, 001B			2台								1台(003A)	
B 7.70	B-G-2	余熱除去ボンプ入口ライン	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%				—			
		直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部			2台								1台(054B)	
		加圧器逃がしライン(2V-RC-054A, 054B)			2台								1台(053)	
		加圧器逃がしライン(2-PCV-454C, 455)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				—			
		加圧器逃がしライン(2V-RC-053)			1台								1台(053)	
		加圧器安全弁ライン(2V-RC-055~057)			3台								1台(056)	
		加圧器スプレイン(2-PCV-454A, 454B)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				—			
		加圧器スプレイン(2-PCV-454A, 454B)			2台								1台(454A)	
		加圧器補助スプレイン(2V-CS-225)			1台								1台(225)	
		CVCS再生熱交換器胴側入口ライン(2-LCV-451, 452)	VT-1	代表1台の25%	2台	VT-1	代表1台の100%				—			
		クロスオーバーレグドレンライン(2V-RC-017)			1台								1台(451)	
		加圧器安全弁ライン(2V-RC-017)			1台								1台(017)	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(5) 弁 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA/PS	備考	
								定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
								24	25	26	27	28			
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 プロセス・レギュト・レンジ (2V-RC-019A～C) CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側充てんライン (2V-CS-228, 229) SIS蓄圧タンク出口ライン (2V-SI-134A～C, 136A～C) SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B) SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C) SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)	VT-1	代表1台の25%	36台	VT-1	代表1台の100%	24	25	26	27	28	—	分解時に実施	
					3台			1台 (019A)							
					2台			1台 (228)							
					6台			1台 (136C)							
					4台						1台 (209A)				
					6台						1台 (202A)				
					1台						1台 (088)				
					24台										
					3台			1台 (056)							
					2台								1台 (001A)		
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱) 加圧器安全弁ライン (2V-RC-055～057) RHR高温側出口ライン (2V-RH-001A, 001B) 余熱除去ポンプ入口ライン (2V-RH-003A, 003B) SIS蓄圧タンク出口ライン (2V-SI-134A～C, 136A～C) SIS高温側低圧注入ライン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B) SIS低温側低圧注入ライン (2V-SI-202A～C, 203A～C) SIS高温側補助注入ライン (2V-SI-088)	VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台	24	25	26	27	28	—	分解時に実施 分解時に実施 分解時に実施 RCPB範囲拡大に伴う追加 分解時に実施	
					6台			1台 (136C)							
					4台						1台 (209A)				
					6台						1台 (202A)				
					1台						1台 (088)				
					24台										
					3台										
					2台								1台 (001A)		
					2台								1台 (003A)		
					6台										
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台						1台 (202A)									
1台						1台 (088)									
24台															
3台															
2台															
2台															
6台															
4台						1台 (209A)									
6台															

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(5) 弁 (3/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SA/7s	備考		
							24	25	26	27	28				
F 1. 41	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	28箇所	VT-3	8箇所					—			
		加圧器安全弁7台 (2V-RC-055~057)			AN:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (055)	SA2		
		加圧器逃がしライン (2V-RC-054A, 054B)			RH:2箇所 HS:1箇所 MS:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)						SA1 SA2		
		加圧器逃がしライン (2-PCV-454C, 455)			RH:1箇所 HS:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (455)	SA1 SA2		
		加圧器スプレイン (2-PCV-454A, 454B)			RH:1箇所 MS:3箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (454A)	—		
		加圧器補助スプレイン (2V-CS-225)			RH:1箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (225)	—		
		CVCS再生熱交換器胴側 入口7台 (2-LCV-451, 452)			RH:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)						1箇所 (451)	SA2	
		RHRS高温側出口7台 (2V-RH-001A, 001B)			HS:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)							SA2	
		余熱除去ポンプ入口7台 (2V-RH-003A, 003E)			HS:2箇所 MS:2箇所		支持構造物 全数の25% (1箇所)					1箇所 (003A)		SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (1/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)				SAクラス	備考	
								24	25	26	27			28
B 7.50	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	25%	3箇所	VT-1	1箇所	24	25	26	27	28	—	
		封水注入ライン			3箇所						1箇所			
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%	298箇所	UT	78箇所	24	25	26	27	28	—	
					40箇所			2箇所	3箇所	1箇所	2箇所	2箇所	SA1 SA2	
					7箇所			1箇所	1箇所				SA1 SA2	
					30箇所			4箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA2		
					12箇所			1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2		
					54箇所			7箇所	1箇所	2箇所	3箇所	—		
					27箇所			3箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA2		
					27箇所			4箇所	1箇所	2箇所	2箇所	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加	
					34箇所			5箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA1 SA2		
					19箇所			3箇所		1箇所	1箇所	SA2		
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	43箇所	PT	25% (11箇所)	24	25	26	27	28	—	
					5箇所			1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA1 SA2		
					155箇所			44箇所				—		
					16箇所			2箇所		1箇所	1箇所	SA1 SA2		
		加圧器逃がしライン			17箇所		25% (5箇所)	24	25	26	27	28	—	
		加圧器補助スプレッドライ			6箇所		25% (2箇所)	24	25	26	27	28	—	
		クロスハブ・レグ分岐管閉止キヤブ			38箇所		25% (10箇所)	24	25	26	27	28	—	
		クロスハブ・レグ・ドレライ						24	25	26	27	28	—	

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (2/4)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)				SAクラス	備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	定期検査の回数 (起点となる回数：24回)							
							24	25	26			27	28	
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	155箇所	PT	44箇所					—		
					4箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2	
		CVCS再生熱交換器側 入口ライン	表面	25%	14箇所	PT	2箇所						SA2	
					6箇所		25% (2箇所)		1箇所				SA2	
		CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン	表面	25%	17箇所	PT	3箇所						SA2	
					18箇所		25% (5箇所)		1箇所				SA2	
		封水注入ライン	表面	25%	18箇所	PT	3箇所						SA1 SA2	
					1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2	
		SIS/もう酸注入カクカ～ RCS低温側注入ライン	表面	25%	11箇所	PT	3箇所						—	
					1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2	
SIS高温側補助注入ライン	表面	25%	11箇所	PT	3箇所						—			
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
SIS低温側補助注入ライン	表面	25%	11箇所	PT	3箇所						—			
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
余熱除去ポンプ入口ライン	表面	25%	11箇所	PT	3箇所						—			
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
B 9.31	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%	11箇所	UT	3箇所					—		
					11箇所		25% (3箇所)		1箇所				SA1 SA2	
		一次冷却材管	体積	25%	26箇所	PT	9箇所					—		
					17箇所		25% (5箇所)		1箇所				SA1 SA2	
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	26箇所	PT	9箇所					—		
					17箇所		25% (5箇所)		1箇所				SA1 SA2	
		一次冷却材管	表面	25%	2箇所	PT	25% (1箇所)						SA2	
					6箇所		25% (2箇所)		1箇所				SA1 SA2	
SIS高温側低圧注入ライン	表面	25%	1箇所	PT	25% (1箇所)							SA2		
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
SIS低温側低圧注入ライン	表面	25%	54箇所	PT	16箇所						—			
			3箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA1 SA2			
余熱除去ポンプ入口ライン	表面	25%	1箇所	PT	25% (1箇所)							SA2		
			4箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%	54箇所	PT	16箇所					—		
					3箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA1 SA2	
		一次冷却材管	表面	25%	1箇所	PT	25% (1箇所)						SA2	
					4箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2	
加圧器補助スレライン	表面	25%	1箇所	PT	25% (1箇所)							SA2		
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			
クロスハブ・レグ・ドレライン	表面	25%	1箇所	PT	25% (1箇所)							SA2		
			1箇所		25% (1箇所)		1箇所				SA2			

RCPB範囲拡大に伴う追加

1. クラス1機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6)配管 (3/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所 (検査対象)	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)				SAクラス	備考		
								24	25	26	27			28	
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ワグト溶接継手)	表面	25%	54箇所	PT	16箇所	4箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—		
					25箇所		25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2			
		SISほう酸注入カクケ～ RCS低温側注入ライン	表面	25%	3箇所	25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	
					15箇所	25% (4箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2				
					3箇所	25% (1箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
B15.50	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	SA2				
F 1.10	F-A	加圧器カクケライン 加圧器逃がしライン 加圧器スプレイン 加圧器補助スプレイン クロスオーバーレグドレイン CVCS再生熱交換器側入口 ライン CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライン	VT-3	支持構造物 全数の25%	335箇所	VT-3	89箇所	3箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—		
					HS:1箇所		支持構造物 全数の25% (2箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					MS:4箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					RI:1箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					SH:1箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					HS:3箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					RI:2箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					SH:4箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					MS:5箇所		支持構造物 全数の25% (4箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	SA1 SA2				
					HS:21箇所		支持構造物 全数の25% (15箇所)	3箇所	2箇所	2箇所	1箇所	—			
					RI:27箇所		支持構造物 全数の25% (15箇所)	3箇所	2箇所	2箇所	1箇所	—			
					SH:7箇所		支持構造物 全数の25% (6箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—			
MS:2箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
AN:1箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
HS:0箇所	支持構造物 全数の25% (6箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
RI:14箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
SH:3箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
MS:5箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
AN:1箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
HS:4箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
RI:14箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
SH:1箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
MS:5箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
RI:3箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
HS:3箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
SH:4箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									
MS:0箇所	支持構造物 全数の25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—									

1. クラスI機器供用期間中検査 SN2-1 (保全重要度：高)
(6) 配管 (4/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SAクラス	備考
							検査範囲	24	25	26	27		
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の25%	335箇所	VT-3	24	25	26	27	28	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加
		封水注入ライン			支持構造物 全数の25% (6箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		RHRS高温側出入口ライン			支持構造物 全数の25% (3箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		余熱除去ポンプ入口ライン			支持構造物 全数の25% (8箇所)		1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所		
		SIS蓄圧タンク出入口ライン			支持構造物 全数の25% (8箇所)		3箇所	1箇所	2箇所	2箇所	1箇所		
		SIS高温側低圧注入ライン			支持構造物 全数の25% (4箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		SIS低温側低圧注入ライン			支持構造物 全数の25% (7箇所)		2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン			支持構造物 全数の25% (6箇所)		1箇所	3箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		SIS高温側補助注入ライン			支持構造物 全数の25% (6箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
		SIS低温側補助注入ライン			支持構造物 全数の25% (6箇所)		2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					支持構造物 全数の25% (5箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		
					支持構造物 全数の25% (5箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)					SAクラス	備考	
						検査範囲	24	25	26	27			28
-	-	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100% (3箇所)	3箇所	PT	24	25	26	27	28	SA2	RCPB範囲拡大に伴う追加

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (1) 容器 (1/2)

蒸気発生器

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)						SAクラス	備考
								定期検査の回数(起点となる回数: 21回)							
								21	22	23	24	25	26		
C1.10	C-A	上部胴と円錐胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%		
C1.10	C-A	円錐胴と中間胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%		
C1.10	C-A	中間胴と下部胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%		
C1.20	C-A	上部胴と上部胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%		
C1.30	C-A	下部胴と管板の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰﾄﾞ/基×3基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						(C) 7.5%		
C2.21	C-B	給水入口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所		
C2.21	C-B	蒸気出口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所		
C2.22	C-B	給水入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所		
C2.22	C-B	蒸気出口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	1箇所/基×3基	UT	代表1基の管台数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所		
C3.10	C-C	上部胴とサポーター用ラグの溶接継手	表面	代表1基の溶接継手数の7.5%	2箇所×4箇所/基×3基	PT	代表1基の溶接継手数の7.5% (1箇所)						(C) 1箇所		

※ 第25回定事検査以降は維持規格JSME S NAI-2012 (2013, 2014年追補含む) を適用

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
(1) 容器 (2/2)

余熱除去冷却器(管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)						SAクラス	備考
							定期検査の回数(起点となる回数：21回)							
							21	22	23	24	25	26		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	SA2		
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	(A) 2.5%	SA2		
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)		(A入口) 1箇所			SA2		

格納容器スプレイ冷却器(管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)						SAクラス	備考
							定期検査の回数(起点となる回数：21回)							
							21	22	23	24	25	26		
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				(A) 7.5%	SA2		
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				(A) 7.5%	SA2		

ぼう酸注入タンク

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)						SAクラス	備考
							定期検査の回数(起点となる回数：21回)							
							21	22	23	24	25	26		
C1.20	C-A	胴と上部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				7.5%	SA2		
C1.20	C-A	胴と下部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1ｼｰム×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				7.5%	SA2		
C2.21	C-B	管台と胴(鏡板)との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)				1箇所	SA2		
C3.10	C-C	支持部材取付け溶接継手	表面	溶接継手数の7.5%	1箇所×1基	PT	溶接継手数の7.5%(1箇所)				1箇所	SA2		
C4.10	C-D	ボルト及び締込みボルト	体積	代表1基の7.5%	16本×1基	UT	代表1基の7.5%(2本)				1本	SA2		
F1.43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の7.5%	1箇所×1基	VT-3	代表1基の7.5%(1箇所)				1箇所	SA2		

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
(2) 配管 (2/7)

項目番号	カテゴリ	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										備考					
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：21回)					SA/7s				
								21	22	23	24	25	26	27			
C 5.11	C-F	配管溶接継手 (呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)		7.5%	169箇所	PT	15箇所	1箇所					1箇所	1箇所		—	
		余熱除去ポンプ 入口ライン	表面	7.5%	66箇所	PT	7.5% (5箇所)	1箇所			1箇所		1箇所	1箇所		SA2	
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン (RHR)			21箇所		7.5% (2箇所)	1箇所						SA2			
		主蒸気ライン			8箇所		7.5% (1箇所)				1箇所						SA2
		タービン動補給水ポンプ 連絡ライン			16箇所		7.5% (2箇所)								1箇所		
		格納容器再循環ポンプ 出口ライン (CVX7 4E)	58箇所		58箇所		7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所			1箇所		1箇所		SA2	
		配管溶接継手 (呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)			184箇所	UT・PT	22箇所										—
		SIS高温側低圧注入ライン			13箇所		7.5% (1箇所)							1箇所			SA2
		SIS低温側低圧注入ライン			60箇所		7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所					1箇所	1箇所		SA2
		充てん/高圧注入ポンプ 出口ライン			1箇所		7.5% (1箇所)							1箇所			SA2
		SIS低温側ほう酸注入ライン			1箇所		7.5% (1箇所)							1箇所	1箇所		SA2
		SIS低温側注入ライン			3箇所		7.5% (1箇所)							1箇所			SA2
		SISほう酸注入ライン～ RCS低温側注入ライン		体積及び表面	1箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		SA2
		主蒸気ライン			53箇所		7.5% (4箇所)							1箇所			SA2
主給水ライン			42箇所		7.5% (4箇所)								1箇所		SA2		
格納容器給気ライン			2箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		—		
格納容器排気ライン			2箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		—		
格納容器作業用換気ライン			2箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		—		
真空逃がし装置ライン			4箇所		7.5% (1箇所)								1箇所		—		

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (2) 配管 (3/7)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所		検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)					SAクラス	備考			
		配管溶接継手 (呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手) 継手	主蒸気ライン						体積及び表面	21	22	23	24			25	26	27
C5.12	C-F	配管溶接継手 (呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手) 継手		7.5%	67箇所	UT・PT	6箇所	21	22	23	24	25	26	27	—			
		主蒸気ライン															7.5% (6箇所)	2箇所
C 5.21	C-F	配管溶接継手 (呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さが5mmを超える溶接継手)		7.5%	335箇所	PT	28箇所	1箇所	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—			
		SIS補助注入ライン															7.5% (1箇所)	
		充てん/高圧注入ホップ出口ライン															7.5% (3箇所)	1箇所
		SIS高温側補助注入ライン															7.5% (10箇所)	2箇所
		SIS低温側補助注入ライン															7.5% (7箇所)	1箇所
		SIS低温側ほう酸注入ライン															7.5% (3箇所)	1箇所
		SISほう酸注入カク〜RCS低温側注入ライン															7.5% (4箇所)	1箇所
C 5.30	C-F	ソケット溶接継手 (呼び径50A以上100A以下の管で公称厚さが5mmを超える溶接継手)		7.5%	62箇所	PT	7箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	—				
		SIS高温側補助注入ライン														7.5% (3箇所)	1箇所	
		SIS低温側補助注入ライン														7.5% (2箇所)	1箇所	
		SISほう酸注入カク〜RCS低温側注入ライン														7.5% (2箇所)	1箇所	
		支持構造物														66箇所		
F 1.21	F-A	SIS補助注入ライン		7.5%	6箇所	VT-3	7.5% (1箇所)	RH 5箇所	AN 1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2				
																6箇所		

2. クラスタ2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
(3) 弁 (2/2)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SAクラス	備考		
							定期検査の回数 (起点となる回数：21回)	21	22	23	24	25	26			27	
F 1.43	F-A	支持構造物			65箇所		21	22	23	24	25	26	27	—			
		充てん/高圧注入ポンプ入口ロライン (2V-CS-152A, 152B, 153A, 153B)			4箇所 RH 2箇所 HS							1箇所			SA2		
		主蒸気ライン (2V-MS-523A, 523B, 523C)			6箇所 RH 5箇所 HS									1箇所		SA2	
		タービン動補助給水ポンプ連絡ライン (2V-MS-575A, 575B)			4箇所 RH 2箇所 HS								1箇所			SA2	
		主給水ライン (2V-FW-520A, 520B, 520C)			6箇所 RH 5箇所 HS									1箇所		—	
		格納容器再循環エント冷却水入口ロライン (2V-CC-192A, 192B)			2箇所 RH 2箇所 HS	代表1台の7.5%									1箇所	SA2	
		格納容器再循環エント冷却水出口ロライン (2V-CC-199B, 199C, 199D)			3箇所 RH 3箇所 HS											SA2	
		格納容器圧力逃がし装置ライン (2V-DP-001A, 001B)			2箇所 RH 2箇所 HS									1箇所		—	
		格納容器スプレッド冷却器出口ロライン (2V-CP-024B)			1箇所 RH 1箇所 HS											SA2	
		格納容器再循環スプレッド冷却器出口ロライン (2V-CP-001A, 001B)			2箇所 RH 2箇所 HS										1箇所 (001B)	SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
(4) ポンプ (1/1)

余熱除去ポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法		検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						SAクラス	備考	
			検査方法	検査範囲					21	22	23	24	25	26			27
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)								SA2	(A) 1箇所
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)	(A) 1箇所							SA2	

充てん/高圧注入ポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法		検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						SAクラス	備考	
			検査方法	検査範囲					21	22	23	24	25	26			27
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	4箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)		(A) 1箇所						SA2	
C4.30	C-D	ケーシングポルト	体積	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5% (2本)	(A) 1本							SA2	(A) 1本
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)				(A) 1箇所				SA2	
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)				(A) 1箇所				SA2	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)								SA2	(A) 1箇所

格納容器スプレイポンプ

項目番号	カテゴリー	検査の対象箇所	検査方法		検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						SAクラス	備考	
			検査方法	検査範囲					21	22	23	24	25	26			27
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				1箇所				SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (1/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							SA77ス	備考	
		系統名	ライン名称		定期検査の回数 (起点となる回数：21回)									
						21	22	23	24	25	26	27		
C7.10 C7.70	C-H		体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2								○	SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		A 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2							○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2				●					SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		C 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					○				SA2	
C7.10 C7.70	C-H		ほう酸注入タンク廻りライン	VT-2					○				SA2	
C7.10 C7.70	C-H		冷却材フィルタ及び出入口ライン (VC タンク入口)	VT-2					○				-	
C7.10 C7.70	C-H		抽出ライン (1)	VT-2								○	-	
C7.10 C7.70	C-H		抽出ライン (2)	VT-2								○	-	
C7.30 C7.70	C-H		抽出ライン (3)	VT-2								○	-	
C7.10 C7.70	C-H		A ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2			●						SA2	
C7.10 C7.70	C-H		B ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2			●						SA2	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H		A ほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合 器)	VT-2				●					SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B ほう酸ポンプ出口ライン	VT-2				●					SA2	
C7.10 C7.70	C-H		A 蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2				●					SA1 SA2	
C7.10 C7.70	C-H		B 蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2				●					SA1 SA2	
C7.10 C7.70	C-H		C 蓄圧タンク及び出入口ライン	VT-2					●				SA1 SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (2/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)	SAクラス	備考							
		系統名	ライン名称										
		定期検査の回数 (起点となる回数：21回)											
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	RCS 充てん安全注入ライン (1)	21	22	23	24	25	26	27	SA1 SA2		
C7.30 C7.70	C-H		RCS 充てん安全注入ライン (2)							○	SA2		
C7.30 C7.70	C-H		RCS 充てん安全注入ライン (3)								○	SA2	
C7.30 C7.70	C-H		RCS 充てん安全注入ライン (4)							○		SA2	
C7.30 C7.70	C-H	余熱除去系統	RCS 充てん安全注入ライン (1) (RH R・P)						○		SA2		
C7.30 C7.70	C-H		RCS 充てん安全注入ライン (2) (RH R・P)						○		SA2		
C7.30 C7.70	C-H	余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入口ライン			●					SA2		
C7.30 C7.70	C-H		B余熱除去ポンプ入口ライン				●				SA2		
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		A余熱除去ポンプ出口ライン					●				SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		B余熱除去ポンプ出口ライン						○			SA2	
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	格納容器再循環サンプ出口ライン (1)								SA2		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環サンプ出口ライン (2)							○		SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	格納容器スプレッドシステム	燃料取替用水タンク及びび出入ロライン			●					SA2		
C7.30 C7.70	C-H		#A 格納容器再循環サンプ出口ライン								SA2		
C7.30 C7.70	C-H		#B 格納容器再循環サンプ出口ライン									SA2	
C7.30 C7.70	C-H		格納容器Aスプレッドポンプ入口ライン				●					SA2	

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (3/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)	SAクラス	備考						
		系統名	ライン名称									
		定期検査の回数 (起点となる回数：21回)										
C7.30 C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	格納容器Bスプレイポンプ入口ライン	21	22	23	24	25	26	27	SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Aスプレイポンプ出口ライン					○			SA2	
C7.10 C7.30 C7.50 C7.70	C-H		格納容器Bスプレイポンプ出口ライン				●				SA1 SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	よう素除去薬品タンク及びび出入口ライン	よう素除去薬品タンク及び出入口ライン	●							—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン (A)		●						—	
C7.30 C7.70	C-H		よう素除去薬品注入ライン (B)		●						—	
C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン			●					SA2	
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器給水入口ライン			●					SA2	
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器給水入口ライン				●				SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H	主蒸気及び再熱蒸気系統、再熱蒸気トリプシステム	A蒸気発生器蒸気出口ライン					○			SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器蒸気出口ライン						○		SA2	
C7.10 C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器蒸気出口ライン							○	SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器逃しタンクPMW供給ライン			●					—	
C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	RCP封水注入戻りライン			●					—	
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンクN2供給ライン						○		—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンクテストライン					●			—	

2.クラス2機器供用期間中検査 SN2-5(保全重要度：高)
 (5)クラス2機器漏えい検査 (4/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)	SA77ス	備考							
		系統名	ライン名称										
C7.30 C7.70	C-H	安全注入系統	蓄圧タンク充てんライン	検査方法	21	22	23	24	25	26	27		
C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	原子炉キャビティ浄化入ロライン	VT-2	●								
C7.30 C7.70	C-H		原子炉キャビティ浄化出ロライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		格納容器サンプポンプ出口ライン	VT-2		●							
C7.30 C7.70	C-H	蒸気発生器プロダクション及びシフトリング系統	A蒸気発生器プロダウライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器プロダウライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器プロダウライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補給水系統	A蒸気発生器サンプルライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		B蒸気発生器サンプルライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H		C蒸気発生器サンプルライン	VT-2			●						
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補給水系統	原子炉補給水ライン (DW)	VT-2							○		
C7.30 C7.70	C-H	所内用空気系統	所内用空気ライン	VT-2						○			
C7.30 C7.70	C-H	補助蒸気系統	補助蒸気ライン	VT-2					○				
C7.30 C7.70	C-H	消火装置系統	消火装置ライン	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H		R C P C02消火装置ライン	VT-2				●					

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (5/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)	SA775	備考								
		系統名	ライン名称											
C7.30 C7.70	C-H	1次系サブリング系統	加圧器気相部サンプルライン	検査方法	21	22	23	24	25	26	27	—		
C7.30 C7.70	C-H		加圧器液相部Bループ高温側サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		Cループ高温側サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H		蓄圧タンク (A・B・C) サンプルライン	VT-2	●								—	
C7.30 C7.70	C-H	コントロールカリー空調用冷水系統	制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水出口ライン	VT-2	●							—		
C7.30 C7.70	C-H		制御棒位置指示装置盤冷却ユニット冷却水入口ライン	VT-2	●							—		
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	余剰抽出冷却器冷却水入口ライン	VT-2					○			—		
C7.30 C7.70	C-H		余剰抽出冷却器冷却水出口ライン	VT-2					○			—		
C7.30 C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ (A・B・C) 冷却水入口ライン	VT-2						○		—		
C7.30 C7.70	C-H		一次冷却材ポンプ (A・B・C) 冷却水出口ライン	VT-2						○		—		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器再循環システム	格納容器再循環ユニット (A・B) 冷却水入口ライン	VT-2							○	SA2		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (A) 冷却水出口ライン	VT-2							○	SA2		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (B) 冷却水出口ライン	VT-2							○	SA2		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (C・D) 冷却水入口ライン	VT-2							○	—		
C7.30 C7.70	C-H	格納容器再循環システム	格納容器再循環ユニット (C) 冷却水出口ライン	VT-2						○	—	—		
C7.30 C7.70	C-H		格納容器再循環ユニット (D) 冷却水出口ライン	VT-2						○	—	—		

2. クラス2機器供用期間中検査 SN2-5 (保全重要度：高)
 (5) クラス2機器漏えい検査 (6/6)

項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)	SAクラス	備考						
		系統名	ライン名称									
C7.30 C7.70	C-H	制御棒駆動装置冷却水入口ライン	VT-2	21	22	23	24	25	26	27	—	
C7.30 C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	制御棒駆動装置冷却水出口ライン (A)	VT-2	●						—	
C7.30 C7.70	C-H		制御棒駆動装置冷却水出口ライン (B)	VT-2	●							—
C7.30 C7.70	C-H	格納容器冷却材ドレン冷却器冷却水出口ライン	VT-2				●				—	
C7.30 C7.70	C-H	制御用空気系統	制御用空気Aヘッダーライン	VT-2				○			SA2	
C7.30 C7.70	C-H	制御用空気系統	制御用空気Bヘッダーライン	VT-2				○			SA2	
C7.30 C7.70	C-H	1次冷却材系統	加圧器圧力校正ライン	VT-2						○	—	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)		備考
検査方法	検査範囲			
体積	100%			
体積	100%			
体積	100%			
体積	100%			
体積	100% (可能範囲)			
体積	100% (可能範囲)			
体積	100% (可能範囲)			
体積	100% (可能範囲)			
体積	100% (可能範囲)			
体積及び表面	100% (可能範囲)			
VT-1	100%			
体積	100%			
体積	100%			
VT-1	100%			

クラス1 機器供用期間中検査で管理

※ 第25回定事検以降は維持規格JSME S NAI-2012 (2013, 2014年道補含む) を適用
 ※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)		検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
検査方法				
VT-1	25%		クラス1 機器供用期間中検査で管理	
体積又は表面	最外周の25%			
VT-3	100% (可能範囲)			
VT-3	100% (可能範囲)			
VT-3	100% (可能範囲)			
VT-3	100% (可能範囲)			
VT-3	25% (可能範囲)			

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200 (保全重要度：高)



項番	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
			体積、表面及びベアリング検査	100% (可能範囲)	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
			体積、表面及びベアリング検査	100% (可能範囲)		
			ベアリング検査	100% (可能範囲)		
			ベアリング検査	100% (可能範囲)		

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所 第2号機 検査計画 (7年間)		備考
					体積	管台数の25%	
			体積	5%			
			体積	5%			
			体積	10%			
			体積	10%			
			体積	5%			
			体積	管台数の25%			
			体積	管台数の25%			

クラス1機器供用期間中検査で管理

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

項目番号	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012(※)	検査の対象箇所		川内原子力発電所 第2号機 検査計画 (7年間)	備考
		検査の対象箇所	検査方法		
		体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		VT-1	25%		
		表面	7.5%		
		VT-3	25% (可能範囲)		

※2 第19回定検管台とセーフエンドの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200 (保全重要度：高)



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
			体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		
			体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
			体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		
			体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%		
				100%		

※2 第19回定検管台とセーフエントの溶接継手取替 (690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
			体積	代表1基の25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
			体積	代表1基の25%		
			体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%		
			VT-1	代表1基の25%		
			表面	代表1基の7.5%		
			体積	100%		
			VT-3	代表1基の25% (可能範囲)		

注：第22回定検蒸気発生器取替 (690系Ni基合金化)

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200 (保全重要度：高)



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
			体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
				100%		



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
			体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	



項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
			体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200 (保全重要度：高)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012 (※)		川内原子力発電所 第2号機 検査計画 (7年間)	備考
			検査方法	検査範囲		
			VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査SN2-200(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										備考
検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	25	26	27	28	29	30	31	
表面	7.5%											
表面	7.5%											
表面	7.5%											
VT-3	7.5%											
クラス2機器供用期間中検査で管理												

4.重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度:高)

項番	目号	カテゴリ	検査の対象箇所	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)										備考
				検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:25回)						
					16箇所			25	26	27	28	29	30	31		
					2箇所	2箇所	3箇所	—	—	—	—	—	—	—	—	
					6箇所	6箇所	代表1台の7.5% (1箇所)	代表1台の7.5% (1箇所)	1箇所 (143)							
					8箇所	8箇所	代表1台の7.5% (1箇所)	代表1台の7.5% (1箇所)					1箇所 (164A)			
															1箇所 (001)	

4. 重大事故等クラス1機器供用期間中検査 SN2-200(保全重要度：高)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所2号機検査計画(10年間)						備考				
					設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:25回)							
			VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)	25	26	27	28	29	30	31	
											56箇所				

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (1) 原子炉容器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
B1. 102	B-A	炉心領域にある胴の長手溶接継手 上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	100%		
B2. 111	B-B	下部胴とトランジションの周溶接継手 トランジションと下部鏡板の周溶接継手	体積	100%		
B3. 105	B-C	上部胴と上部胴トランジの溶接継手	体積	100% (可能範囲)		
B3. 106	B-C	上部鏡板と上部蓋トランジの溶接継手	体積	100% (可能範囲)		
B3. 10	B-D	冷却材入口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)		
B3. 20	B-D	冷却材出口管台と胴の溶接継手	体積	100% (可能範囲)		
		冷却材出入口管台内面の丸み部分	体積	100% (可能範囲)		
		呼び径100A以上の管台とセプトの溶接継手				
B5. 10	B-F	冷却材入口管台とセプトの溶接継手 冷却材出口管台とセプトの溶接継手	体積及び表面	100% (可能範囲) 100% (可能範囲)		
B6. 10	B-G-1	ナット	VT-1	100%		
B6. 30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%		
B6. 40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%		
B6. 50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%		

※ 第25回定事検以降は維持規格JSME S NAI-2012 (2013, 2014年追加含む) を適用

※1 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (1) 原子炉容器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
B7. 10	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 T/Cボルトのクラック	VT-1	25%		
B14. 10	B-0	制御棒駆動装置ボルトの溶接継手(上部及び下部)	体積又は表面	最外周の25%		
G1. 10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100% (可能範囲)		
G1. 40	G-P-1	内部取付け物	VT-3	100% (可能範囲)		
		内部取付け物 炉心支持構造物				
G1. 40 G1. 50	G-P-1 G-P-2	上部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)		
		下部炉心支持構造物	VT-3	100% (可能範囲)		
F1. 41	F-A	支持構造物	VT-3	25% (可能範囲)		

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)

(1) 原子炉容器(3/3)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手の溶接継手	体積、表面及びベータメタル検査	100% (可能範囲)	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
-	-	冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベータメタル検査	100% (可能範囲)		
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベータ外側検査	100% (可能範囲)		
-	-	原子炉容器底部の表面	ベータ外側検査	100% (可能範囲)		

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (2) 加圧器 (1/3)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		検査範囲	備考
		検査の対象箇所	検査方法		
B2.11	B-B	上部鏡板と上部胴の周溶接継手	体積	5%	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)
		下部胴と下部鏡板の周溶接継手	体積	5%	
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	
B2.13	B-B	上部胴と下部胴の周溶接継手	体積	5%	
B3.30	B-D	管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	
		バーヅ用管台と容器との溶接継手			
		スプリ用管台と容器との溶接継手			
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手			
		安全弁用管台と容器との溶接継手			
B3.40	B-D	管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	
		バーヅ用管台内面の丸みの部分			
		スプリ用管台内面の丸みの部分			
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分			
		安全弁用管台内面の丸みの部分			

クラス1機器供用期間中検査で管理

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (2) 加圧器 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
B5.40	B-F	呼び径100A以上の管台とセーフエントの溶接継手 ナンブ用管台とセーフエントの溶接継手※2 スプレッド用管台とセーフエントの溶接継手※2 逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2 安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%		
B7.20	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部 マンホール取付ボルト	VT-1	25%		
B8.20	B-H	容器の支持部材取付け溶接継手 スカート取付け溶接継手	表面	7.5%		
F1.41	F-A	支持構造物 (スカート、基礎ボルト含む)	VT-3	25% (可能範囲)		

※2 第19回定検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (2) 加圧器(3/3)
 加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考						
-	-	サブ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%	川内原子力発電所第2号機検査計画							
				100%								
-	-	ブレイ用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%			クラス1機器供用期間中検査で管理					
				100%								
-	-	逃がし弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%								
				100%								
-	-	安全弁用管台とセーフエントの溶接継手※2	体積、表面及びびべアメタル検査	溶接継手(管台)数の25%								
				100%								

※2 第19回定検管台とセーフエントの溶接継手取替(690系Ni基合金化)

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (3) 蒸気発生器 (2/2)

加圧水型軽水炉の一次冷却材圧力バウナダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積、表面及びベアメタル検査	代表1基の溶接継手数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		冷却材入口管台とセーフエントの溶接継手		100%		
		冷却材出口管台とセーフエントの溶接継手				

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

蒸気発生器出入口管台溶接部の内表面の点検計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントの溶接継手	体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (4) 1次冷却ポンプ (1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
		直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部				
B6.180	B-G-1	主フランジボルト	体積	代表1台の25%		
B6.190	B-G-1	フランジ表面 (ボルト穴廻り)	VT-1	代表1台の25%		
B6.200	B-G-1	ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%		
B7.60	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部				
		シールハウジング用ボルト	VT-1	代表1台の25%		
B12.20	B-L-2	ポンプケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%		
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、ベース、プレート、基礎等も含む)	VT-3	代表1台の25% (可能範囲)		

クラス1 機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (5)クラス1弁 (1/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
B6.210	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ボルト, 植込みボルト)	体積	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ロライ				
		2V-RH-001A, 001B 余熱除去ボンプ入口ロライ 2V-RH-003A, 003B				
B6.220	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (フランジ表面)	VT-1	代表1台の25%		
		RHRS高温側出口ロライ				
		2V-RH-001A, 001B 余熱除去ボンプ入口ロライ 2V-RH-003A, 003B				
B6.230	B-G-1	直径50mmを超える圧力保持用ボルト締付け部 (ナット, プラケット, ワッシャ)	VT-1	代表1台の25%		クラス1 機器供用期間中検査で管理
		RHRS高温側出口ロライ				
		2V-RH-001A, 001B 余熱除去ボンプ入口ロライ 2V-RH-003A, 003B				
B 7.70	B-G-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしロライ (2V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしロライ (2-PCV-454C, 455) 加圧器逃がしロライ (2V-RC-053) 加圧器安全弁ロライ (2V-RC-055~057) CVCS再生熱交換器側入口ロライ (2-LCV-451, 452) クロスオーバーレグドレンロライ (2V-RC-017)				

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (5)クラス1弁 (2/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考				
							直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部			
B 7.70	B-G-2	クオーストバルブドレイン (2V-RC-019A～C)	VT-1	代表1台の25%						
		CVCS再生熱交換器出口～RCS低温側弁ドレイン (2V-CS-228, 229)								
		SIS蓄圧タンク出口ドレイン (2V-SI-134A～C, 136A～C)								
		SIS高温側低圧注入ドレイン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)								
		SIS低温側低圧注入ドレイン (2V-SI-202A～C, 203A～C)								
		SIS高温側補助注入ドレイン (2V-SI-088)								
		弁本体の内表面 (呼び径100Aを超える弁箱)					VT-3	代表1台		
		加圧器安全弁ドレイン (2V-RC-055～057)								
		RHRS高温側出口ドレイン (2V-RH-001A, 001B)								
		余熱除去ポンプ入口ドレイン (2V-RH-003A, 003B)								
SIS蓄圧タンク出口ドレイン (2V-SI-134A～C, 136A～C)										
SIS高温側低圧注入ドレイン (2V-SI-208A, 208B, 209A, 209B)										
SIS低温側低圧注入ドレイン (2V-SI-202A～C, 203A～C)										
SIS高温側補助注入ドレイン (2V-SI-088)										
B12.50	B-M-2									

クラス1 機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (5)クラス1弁 (3/3)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(7年間)	備考
F 1.41	F-A	加圧器安全弁ライク (2V-RC-055～057)	VT-3	支持構造物全数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器逃がしライク (2V-RC-054A, 054B)				
		加圧器逃がしライク (2-PCV-454C, 455)				
		CVCS再生熱交換器胴側入口ライク (2-LCV-451, 452)				
		RHRS高温側出口ライク (2V-RH-001A, 001B)				
		余熱除去ポンプ入口ライク (2V-RH-003A, 003B)				

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (6) クラス1配管 (1/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)		備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	
B 7.50	B-C-2	直径50mm以下の圧力保持用ボルト締付け部	VT-1	
		封水注入ライン		
B 9.11	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A以上)	体積	25%
		一次冷却材管		
		加圧器サブライン		
		加圧器安全弁ライン		
		加圧器逃がしライン		
		RHS高温側出入口ライン		
		余熱除去ポンプ出入口ライン		
		SIS蓄圧タンク出入口ライン		
		SIS高温側低圧注入ライン		
		SIS低温側低圧注入ライン		
SIS高温側補助注入ライン				
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%
		加圧器逃がしライン		
		クロスオーバーレグ分岐管閉止キック		
		クロスオーバーレグドレンライン		

クラス1 機器供用期間中検査で管理

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (6) クラス1配管 (2/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考				
B 9.21	B-J	配管の同種金属溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%						
		CVCS再生熱交換器銅側 入ロライ								
		CVCS再生熱交換器出口～ RCS低温側充てんライ								
		封水注入ライ								
		SISほう酸注入タンク～ RCS低温側注入ライ								
		SIS高温側補助注入ライ								
		SIS低温側補助注入ライ								
		余熱除去ポンプ入ロライ								
		母管と管台との溶接継手 (呼び径100A以上)					体積	25%		
		一次冷却材管								
B 9.32	B-J	母管と管台との溶接継手 (呼び径100A未満)	表面	25%						
		一次冷却材管								
		SIS高温側低圧注入ライ								
		SIS低温側低圧注入ライ								
		余熱除去ポンプ入ロライ								
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (ケット溶接継手)	表面	25%						
		一次冷却材管								
		クロスオーバーレクドレンライ								

クラス1 機器供用期間中検査で管理

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (6) クラス1配管 (3/4)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)		備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	
B 9.40	B-J	母管と管台との溶接継手 (カット溶接継手)	表面	25%
		封水注入ライン		
		SISほう酸注入カク〜 RCS低温側注入ライン		
		SIS高温側補助注入ライン		
		SIS低温側補助注入ライン		
F 1.10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%
		加圧器サージライン		
		加圧器逃がしライン		
		クラスターバレルドレンライン		
		CVCS再生熱交換器胴側入 ロライン		
CVCS再生熱交換器出口〜 RCS低温側充てんライン				

クラス1 機器供用期間中検査で管理

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (6) クラス1配管 (4/4)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
F. 1. 10	F-A	支持構造物	VT-3	支持構造物 全数の 25%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	
		封水注入ライン				
		RHRS高温側出口ライン				
		余熱除去ポンプ入口ライン				
		SIS蓄圧タンク出口ライン				
		SIS高温側低圧注入ライン				
		SIS低温側低圧注入ライン				
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン				
		SIS高温側補助注入ライン				
		SIS低温側補助注入ライン				

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (7年間)	備考
—	—	余熱除去ポンプ入口ライン 配管と管台との溶接継手	表面	100%	クラス1 機器供用期間中検査で管理	

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-20I(保全重要度:高)
(7)容器(1/3)

蒸気発生器

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考						
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	20		21	22	23	24	25	26
C1.10	C-A	上部胴と円錐胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%											
C1.10	C-A	円錐胴と中間胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%											
C1.10	C-A	中間胴と下部胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%											
C1.20	C-A	上部鏡と上部胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%											
C1.30	C-A	下部胴と管板の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%											
C2.21	C-B	給水入口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%											
C2.21	C-B	蒸気出口管台と容器との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%											
C2.22	C-B	給水入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%											
C2.22	C-B	蒸気出口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%											
C3.10	C-C	上部胴とサポート用ラグの溶接継手	表面	代表1基の溶接継手数の7.5%											

クラス2 機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(7)容器(2/3)

余熱除去冷却器(管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						備考	
						定期検査の回数(起点となる回数:20回)							
						20	21	22	23	24	25	26	27
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基								
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基								
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴の溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	3箇所×2基								

クラス2機器供用期間中検査で管理

原子炉補機冷却水冷却器(胴側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						備考	
						定期検査の回数(起点となる回数:20回)							
						20	21	22	23	24	25	26	27
C1.10	C-A	胴側胴と胴側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基								(A) 7.5%
C1.10	C-A	胴側胴の周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基					(A) 7.5%			
C3.10	C-C	胴と当板脚の溶接継手	表面	代表1基の7.5%	12箇所×2基							1箇所	
F1.43	F-A	当板脚	VT-3	代表1基の7.5%	3箇所×2基							1箇所	

格納容器スプレイ冷却器(管側)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)						備考	
						定期検査の回数(起点となる回数:20回)							
						20	21	22	23	24	25	26	27
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基								
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2ｼｰﾑ/基×2基								

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-20I(保全重要度:高)
(7)容器(3/3)

ほう酸注入タンク

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考					
					設備数	検査方法	検査範囲	20	21	22	23		24	25	26	27	
C1. 20	C-A	胴と上部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													
C1. 20	C-A	胴と下部鏡板との溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%													
C2. 21	C-B	管台と胴(鏡板)との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%													
C3. 10	C-C	支持部材取付け溶接継手	表面	溶接継手数の7.5%													
C4. 10	C-D	ボルト及びび植込みボルト	体積	代表1基の7.5%													
F1. 43	F-A	支持構造物	VT-3	代表1基の7.5%													

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(8)配管(1/5)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考						
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)									
								20	21	22	23	24	25	26	27		
C-3.20	C-C	配管支持部材取付け溶接継手						—	—	—	—	—	—	—	—		
		格納容器再循環ポンプ出口ライン(C/Vスワレイ)	表面	7.5%													
		SIS高温側低圧注入ライン															
		SIS低温側低圧注入ライン															
		余熱除去冷却器出口ライン															
		余熱除去ポンプ入口ライン															
		充てん/高圧注入ポンプ出口ライン															
		SISほう酸注入タンク～RCS低温側注入ライン															
		SIS高温側補助注入ライン															
		SIS低温側補助注入ライン															
		SIS補助注入ライン															
		SIS低温側ほう酸注入ライン															
		燃料取替用水タンク出口ライン															
		主蒸気ライン															
		主給水ライン															
タービン動補助給水ポンプ連絡ライン					PT	7.5% (1箇所)	3箇所								1箇所		
タービン動補助給水ポンプ入口ライン						7.5% (1箇所)	1箇所								1箇所		

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(8)配管(2/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)															
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)					備考				
								20	21	22	23	24		25	26	27	
C 5. 11	C-F	配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		主蒸気逃がしライン			7.5% (1箇所)	6箇所											
		タービン動補給水ポンプ連絡ライン			7.5% (2箇所)	18箇所	PT									1箇所	
		タービン動補給水ポンプ入口ライン			7.5% (3箇所)	27箇所	PT									1箇所	
		タービン動補給水ポンプ出口ライン			7.5% (1箇所)	7箇所										1箇所	
		格納容器再循環サブ出口ライン(C/Vｽﾌﾟﾚｲ)		表面													
		余熱除去ポンプ入口ライン															
		格納容器再循環サブ出口ライン (RHR)															
		主蒸気ライン				7.5%											
		配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		C5. 12	C-F	SIS高温側低圧注入ライン													
SIS低温側低圧注入ライン																	
充てん/高圧注入ポンプ出口ライン																	
SIS低温側ほう酸注入ライン				体積及び表面													
SIS低温側注入ライン					7.5%												
SISほう酸注入ｽｸﾙｰRCS低温側注入ライン																	
主蒸気ライン																	
主給水ライン																	
配管溶接継手(呼び径100Aを超える管で公称厚さが9.5mmを超える溶接継手)長手継手																	
主蒸気ライン				体積及び表面		7.5%											

クラス2機器供用期間中検査で管理

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(8)配管(4/5)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)							備考		
								20	21	22	23	24	25	26		27	
F 1.21	F-A	支持構造物				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		格納容器再循環ポンプ出口ライン(C/VX7ライ)	VT-3	7.5%	36箇所	RH	36箇所	7.5% (3箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	
		格納容器スプレッドポンプ出口ライン			4箇所	RH	4箇所	7.5% (1箇所)									
		格納容器スプレッドポンプ出口ライン			36箇所	RH	36箇所	7.5% (3箇所)	1箇所			1箇所					
		常設電動注入ポンプ出口配管			4箇所	RH	4箇所	7.5% (1箇所)									
		格納容器スプレッドポンプ出口ライン			36箇所	RH	36箇所	7.5% (3箇所)	1箇所			1箇所					
		格納容器スプレッドポンプ出口ライン	VT-3	7.5%	3箇所	RH	3箇所	7.5% (1箇所)					1箇所				
		主蒸気逃がしライン			1箇所	HS	1箇所										
		タービン動補給水ポンプ連絡ライン			6箇所	RH	6箇所	7.5% (1箇所)									
		タービン動補給水ポンプ出口ライン			2箇所	RH	2箇所	7.5% (1箇所)									1箇所
タービン動補給水ポンプ入口ライン			15箇所	RH	15箇所										1箇所		
			5箇所	HS	5箇所												
			1箇所	MS	1箇所												
			1箇所	AN	1箇所												
			1箇所	SH	1箇所												

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(8)配管(5/5)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)				川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考		
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	20	21	22	23	24		25	26
F 1.21	F-A	支持構造物				-		-	-	-	-	-	-	-	-
		SIS補助注入ライン													
		充てん/高圧注入ポンプ ^注 出口 ライン													
		余熱除去ポンプ ^注 入口ライン													
		余熱除去ポンプ ^注 出口ライン													
		余熱除去冷却器出口ライン													
		SIS高温側低圧注入ライン													
		SIS高温側補助注入ライン													
		SIS低温側補助注入ライン													
		SIS低温側低圧注入ライン													
		SIS低温側ほう酸注入ライン													
		SISほう酸注入タンク~RCS低温 側注入ライン													
		格納容器再循環サブ ^注 出口 ライン (RHR)													
		燃料取替用水タンク出口ライン													
		格納容器スプレイ炉心注入 ライン													
充てん/高圧注入ポンプ ^注 入 ライン															
主蒸気ライン															
主給水ライン															
格納容器再循環エレクト冷却 水入口ライン															
格納容器再循環エレクト冷却 水出口ライン															

クラス2機器供用期間中検査で管理

VT-3 7.5%

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(9)弁(2/2)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考			
		検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)						
		支持構造物					20	21	22	23	24	25	26	27
F 1.43	F-A	SIS低温側(まう酸注入ライン (2V-SI-042A, 042B))	VT-3	代表1台の7.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		燃料取扱替用水タンク出口ろライ (2-LCV-121D, 121E)					-	-	-	-	-	-	-	-
		充てん/高圧注入ボソップ入ロライ (2V-CS-152A, 152B, 153A, 153B)					-	-	-	-	-	-	-	-
		主蒸気ライ (2V-MS-523A, 523B, 523C)					-	-	-	-	-	-	-	-
		タービン動補給水ボソップ連絡ライ (2V-MS-575A, 575B)					-	-	-	-	-	-	-	-
		格納容器再循環ユニット冷却水入ロライ (2V-CC-192A)					-	-	-	-	-	-	-	-
		格納容器再循環ユニット冷却水出口ライ (2V-CC-199B)					-	-	-	-	-	-	-	-
		格納容器スライ冷却器出口ライ (2V-CP-024B)					-	-	-	-	-	-	-	-
							-	-	-	-	-	-	-	-
							-	-	-	-	-	-	-	-

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度:高)
(10)ポンプ(1/2)

余熱除去ポンプ

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考					
						検査範囲	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)	20	21	22		23	24	25	26	27
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%														
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%														

クラス2機器供用期間中検査で管理

充てん/高圧注入ポンプ

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考					
						検査範囲	検査方法	検査範囲	定期検査の回数(起点となる回数:20回)	20	21	22		23	24	25	26	27
C3.30	C-C	ケーシングと支持脚との取付け溶接継手	表面	代表1台の 7.5%														
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の 7.5%														
C6.10	C-G	ケーシングと吸込みフランジとの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%														
		外部ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の 7.5%														
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の 7.5%														

クラス2機器供用期間中検査で管理

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査SN2-201(保全重要度:高)
 (11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/6)

項目番号	カテゴリ	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)								備考
		試験対象箇所	ライン名称	定期検査の回数(起点となる回数:20回)								
		系統名		20	21	22	23	24	25	26	27	
B15.10	B-P	一次冷却材 系統	原子炉容器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.20	B-P		加圧器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.30	B-P		蒸気発生器	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.60	B-P		一次冷却材ポンプ	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.70	B-P		クラス1弁	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
B15.50	B-P		クラス1配管	VT-2	●	●	●	●	○	○	○	
C7.30	C-H		B 充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水供給ライン	VT-2			●					
C7.30	C-H	B 充てん/高圧注入ポンプ自己冷却水戻りライン	VT-2		●							
C7.10 C7.70	C-H	体積制御タンク及び出入口ライン	VT-2								○	
C7.10 C7.50 C7.70	C-H	A 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2							○		
C7.30 C7.70	C-H	B 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2					●				
C7.30 C7.70	C-H	C 充てん/高圧注入ポンプ出口ライン	VT-2						○			
C7.10 C7.70	C-H	ほう酸注入/廻りライン	VT-2						○			
C7.10 C7.70	C-H	A ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●							
C7.10 C7.70	C-H	B ほう酸タンク及び出入口ライン	VT-2		●							
C7.10 C7.50 C7.70	C-H	A ほう酸ポンプ出口ライン (ほう酸混合器)	VT-2				●					
C7.30 C7.70	C-H	B ほう酸ポンプ出口ライン	VT-2				●					

5.重大事故等クラス2機器供用期間中検査SN2-201(保全重要度:高)
 (11)重大事故等クラス2機器漏えい検査(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012(※)		川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)										備考					
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	定期検査の回数(起点となる回数:20回)												
		系統名	ライン名称		20	21	22	23	24	25	26	27					
C7.30	C-H		アニュラス空気浄化ライン	VT-2													
C7.30	C-H	換気空調系統	中央制御室換気空調ライン	VT-2			●	●		○							技術基準規則第58条第2項のただし書による「他の方法」として外観検査を実施回数定検回に分けて実施
C7.30	C-H	1次系サブリング系統	事故後サブリングライン	VT-2						●							

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (12)クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)	備考		
-	-	配管の円周方向溶接部					クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査で管理	
		充てんライン	体積	25%				
		再生熱交換器連絡管						
		充てんライン連絡管	体積	25%				

5. 重大事故等クラス2機器供用期間中検査 SN2-201(保全重要度：高)
 (13)クラスMC 格納容器供用期間中検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	川内原子力発電所第2号機検査計画 (10年間)							備考					
					設備数	検査方法	検査範囲	定期検査の回数 (起点となる回数：20回)									
E8.10	E-G	圧力保持用ボルト締付け部	VT-4	25%	56箇所	VT-4	100% (56箇所)	56箇所	20	21	22	23	24	25	26	27	

6. 重大事故等クラス3機器漏えい検査 SN2-228(保全重要度:高)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2008, 2012 (※)		川内原子力発電所第2号機検査計画(10年間)										備考							
項目番号	カテゴリ	試験対象箇所		検査方法	設備数	検査の年度 (起点となる年度: 2015)													
		施設名	機器名			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025			
D2.10	D-B	原子炉冷却系統施設	窒素ポンプ(原子炉補機冷却水サージタンク用)	VT-2	2				●										
D2.30	D-B	原子炉冷却系統施設	窒素ポンプ(原子炉補機冷却水サージタンク用)～原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用 4mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	2					●									
D2.10	D-B	計測制御系統施設	窒素ポンプ(加圧器逃がし弁用)	VT-2	6						●								
D2.10	D-B		窒素ポンプ(アニュラス空気浄化ファン弁用)	VT-2	6														
D2.10	D-B		窒素ポンプ(事故後サンプリング設備弁用)	VT-2	2											○			
D2.30	D-B		窒素ポンプ(加圧器逃がし弁用)～加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用3mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	3													○	

※第25保全サイクル以降は維持規格(JSME S NAI-2012(2013,2014追補含む))を適用